

## 高齢者の交通事故防止

### 津奈木町婦人会交通安全活動

津奈木町婦人会（交通安全母の会）では、9月14日に開催された敬老会に合わせて、敬老会会場前で「交通安全キャンペーン」と「結核予防キャンペーン」を行いました。これは、町内でも発生している高齢者の交通事故や結核に気を付けてもらうため、毎年実施しているものです。

当日は11人の婦人会の人から敬老会参加者へ啓発のチラシやティッシュなどが配られました。日暮れが早くなる時期ですので、ドライバーは早めの点灯と、歩行者は反射材の着用などで交通事故を防止しましょう。



啓発活動に取り組む婦人会

## 認知症の人をサポートします

9月25日（火）、津奈木中学校で中学3年生を対象に、認知症サポーター養成講座があり、受講した生徒61人にサポーターの証として「オレンジリング」が贈られました。これは地域包括支援センターの協力のもと、認知症に対する理解を深めるために行われたものです。

生徒たちは、「身近な人が認知症になったらどうするか」や「認知症の人を町で見かけたらどうするか」などをグループ別で話し合い、「優しく声をかけてあげる」「やりたいことを手伝ってあげる」など、話し合った結果を発表していました。



僕たち、私たちが認知症サポーターです



派手な見た目と美しい歌声が魅力的でした

## 美術館に響くハーモニー

### ドゥーワップ・ライブ開催

9月16日（日）、つなぎ美術館多目的ホールで歌手・ジミー入枝によるドゥーワップ・ライブが開催されました。ジミー入枝は主に1950～60年代にアメリカで流行したR&Bコーラスを鹿児島で歌い続けています。

当日は、「オンリー・ユー」や「アンチェインド・メロディ」など懐かしの洋楽や、日本の童謡をドゥーワップ風にアレンジしたものなど、全7曲を歌い、歌と軽快なトークで会場を盛り上げました。アンコールでは、一人で5人分のメロディーを歌いあげ、観客から大きな拍手が送られました。

## アートとデザインの世界



作品の説明をする松永さん（写真右）

### 松永壮アーティスト・トーク開催

9月15日（土）、「松永壮展 parallel」の開催に合わせて、グラフィックデザイナー・松永壮さんを迎え、アーティスト・トークが開催されました。町内外から参加した約30人と一緒に、1階と3階に展示してある作品を鑑賞して回り、冗談を交えながら制作過程などを話していました。

松永さんにとって5年ぶりとなる今回の個展では展示作品56点すべてが新作。約1か月半でそれらの作品を作成したそうです。トーク終了後には、子どもやファンにサインを求められる場面もあり、とても和やかな雰囲気でした。

## みんなで楽しく自然学習

### 古中尾里山体験森林教室

9月9日（日）、古中尾の里山で自然観察や木工教室があり、地元の子どもたちや緑の少年団員約25人が参加しました。これは、古中尾森友会の協力のもと行ったものです。

当日は、炭焼きの方法や周辺の自然観察のあとに、木工教室としてかざらを使ったかご作りなどを体験しました。参加者は、古中尾森友会の人たちに作り方を教えてもらいながら、ひとりひとり好きな形のかごを作っていました。一日を通して、昔の里山の暮らしについて学ぶとともに自然の大切さを学びました。



かご作りに一生懸命取り組みました



大きな魚に大満足

## 大きな魚が獲れたよ！

### 地引網漁業体験

9月1日（土）、三ツ島海水浴場で漁業体験教室として地引網体験が行われ、町内の小中学生や保護者ら約30人が参加しました。これは、水俣芦北地域環境フィールドミュージアム事業の一環として、津奈木漁協青壮年部の協力により行われたものです。

子どもたちは昔ながらの漁法「地引網漁」を体験。タイなどさまざまな魚が獲れると、青壮年部の人に魚の名前を尋ねたり、調理法を見学するなどして、魚についての知識を学んでいました。獲れた魚はバーベキューにして、おいしく楽しい一日を過ごしました。